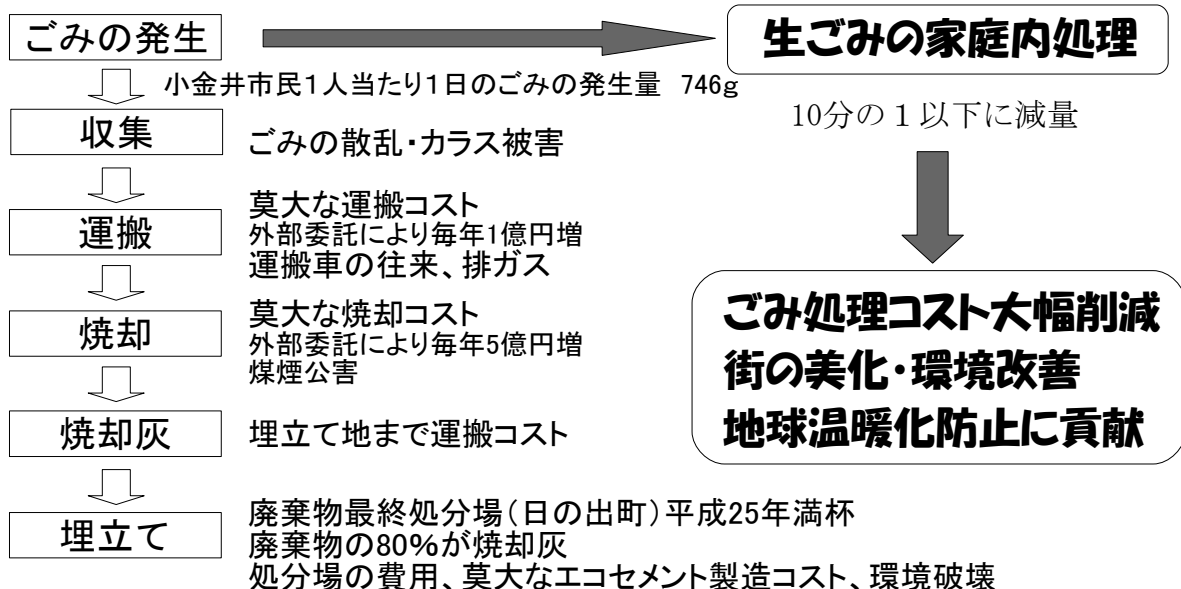


# ごみゼロ化は家庭の生ごみ処理で

発生元で抑えるのが一番



## 「燃やすごみ」は殆どが生ごみです。

- 生ごみは、腐りやすいため他のごみより収集回数が多く収集・運搬コストがかかります。
- 生ごみは、水分含量が多く、焼却温度を下げないように焼却前に十分乾燥する必要があり、焼却処理に莫大なコストがかかります。
- 埋め立ての80%を焼却灰を減らせます(日の出町の最終処分場はもうすぐ満杯)
- 収集のため戸外に出しておいた生ごみの入った袋をカラスや猫が散らかし、不衛生です。

## 家庭での生ごみ処理は極めて簡単で、以下のメリットがあります。

- 「燃やすごみ」の量が大幅に減ります(1/10以下)。
- 「燃やすごみ」の出す回数が大幅に減り、ごみ袋の節約になります。
- これまでのような収集指定日まで保管していた生ごみの悪臭がなくなります。

## 生ごみ処理はコンポスト(室外使用)か密閉容器(室内使用)で

- コンポスト(4500円程度)に生ごみを放り込むだけの手間いらず、経済的、電力無使用
- 室内またはベランダでの処理は密閉容器(3000円程度)がお奨め、電力無使用

**1日3分(生ごみ処理にかける手間)の社会貢献**

小金井の地域情報サイト 小金井info 生ごみリサイクルのページ

<http://koganei.info/gomirecycle>

NPO法人 シニアSOHO小金井